shindaiwa®

取扱説明書

レインボーミスト
WM-1002/B

⚠ 注意

安全のため、ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みください。
また、いつでもご覧いただけるよう、大切に保管してください。

は じ め に

この度は弊社のエコーレインボーミストをお買い上げいただきありがとうございます。

- この取扱説明書は、エコーレインボーミストの正しい取扱い方法、簡単な点検及び手入れについて記載してあります。本機の優れた性能を生かし、効果的な製品の取扱いができる様に、ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読み下さい。
- お読みになったあとも必ずお手元に保管し、分からない事があった時には、取り出してお読み下さい。
- このレインボーミストを取扱説明書に書かれている目的以外に使用しないでください。
- 補修部品、パーツリスト、修理に関しては、販売店・当社営業所にお問合せ下さい。

この取扱説明書に記載されているイラストは、設計変更等により一部実機と異なる場合があります。

WM1002-201406①

目　　次

はじめに	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
目次	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
警告表示ラベルについて	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2
機械の用途と警告	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3
各部の名称	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4
警告表示ラベルの表示位置	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5
コントロールパネル操作方法、要領	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	6
作業前の準備、運転、停止	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	7
万一の事故に備えて	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	8
長期保管について	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	9
点検、整備、仕様	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	10
故障診断	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	11
メモ	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	12

警告表示ラベルについて

●この取扱説明書で解説されている機械には、下記の「警告表示ラベル」貼付してあります。
ご使用前に「警告表示ラベルの位置（5ページ）」で確認し、ラベルの意味を理解してください。
●万一、ラベルが摩滅したり破損して読めなくなった場合や、はがれて紛失した場合は、
販売店より新しくラベルを購入し、「警告表示ラベルの位置」に指示してある箇所に貼り、
常にラベルが読める状態を維持してください。

⚠ 危険	アース線の結線無しで本機を使用すると重大な事故が発生する恐れがあります。保守・点検の際は必ず電源を「停止」にして，かつプラグを抜いてください。 電子機器を濡れた手でさわらないでください。感電する恐れがあります。
⚠ 警告	カバーをはずして運転しないでください。ケガをする恐れがあります。 本機の積み降ろし時はタンクの水を抜いてください。
⚠ 注意	取扱説明書をよく読んで，正しく作業してください。 本機に直接噴射しないでください。短絡および漏電を引き起こす恐れがあります。 使用後は，ホース、タンク、ストレーナの水を抜いてください。ホースの損傷や、 折れ曲がったホース，継手金具の悪いものは，新品と交換してください。

●この取扱説明書では、注意事項のランクを下記のように区分しています。

⚠ 危険：取り扱いを誤ると、死亡または重傷を負う可能性がある場合。
⚠ 警告：取り扱いを誤ると、死亡または重傷を負う可能性がある場合。
⚠ 注意：取り扱いを誤ると、中程度の傷害や軽傷を負う可能性がある場合および
物的傷害が発生する可能性がある場合。
＜重要＞：本機の保護と、本機の性能を十分発揮させるための注意事項

・「⚠ 注意」に記載した事項でも、状況によっては重大な事故に結びつく可能性が
あります。いづれも重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

⚠ 注　意

- この取扱い説明書は、いつでも読めるように、紛失汚損の恐れのない、すぐに取り出せる所に必ず保管してください。
- この説明書が損傷により読めなくなった場合、紛失した場合は、販売店より新しく取扱い説明書を購入し、常に参照できるよう保管してください。
- この取扱い説明書で解説している機械を貸与する場合、借りて作業をする人に、この取扱い説明書を読ませ、充分な指示、訓練を行った後、この取扱い説明書とともに機械を貸与してください。
- 製品を譲渡される場合は、この取扱い説明書を製品に添付してお渡しください。
- ご不明なことやお気付きのことがございましたら、販売店にご相談ください。

機械の用途と警告、及び構造と動力伝達

【用途】

本機は、一定圧力に加圧された水を専用ノズルより空気中に噴霧し、水が蒸発するときに発生する気化熱を利用して周辺の温度を下げる装置です。

①炎天下でのイベント会場、一般の土木・建築現場等の熱中症、熱射病対策。

②一般家庭園芸散水用。

③空気乾燥時の加湿対策による静電気発生防止。

④製造工場等の粉塵対策。

⑤家畜などの畜舎の湿度対策や加湿。
等の用途に使用いたします。

【誤用途、誤使用の警告】

本機は、ミストを発生させる為の加圧装置です。それ以外の用途には使用してはいけません。

本機のみではミストは発生しませんので、必ず専用のホース、ノズルを接続してご使用ください。

【構造】

本機は、主にモーターポンプ、給水ホース取付口、ストレーナ、シースタンク、コントロールパネル、吐出ホース取付口、エアー抜きボタンで構成されています。

【動力伝達】

原動機には、単相100Vのモーターを使用し、ポンプ（モーターと一体型）を動かしています。

水道水を給水ホース取付口に接続すると、水道水はストレーナを通りシースタンクに送られます。

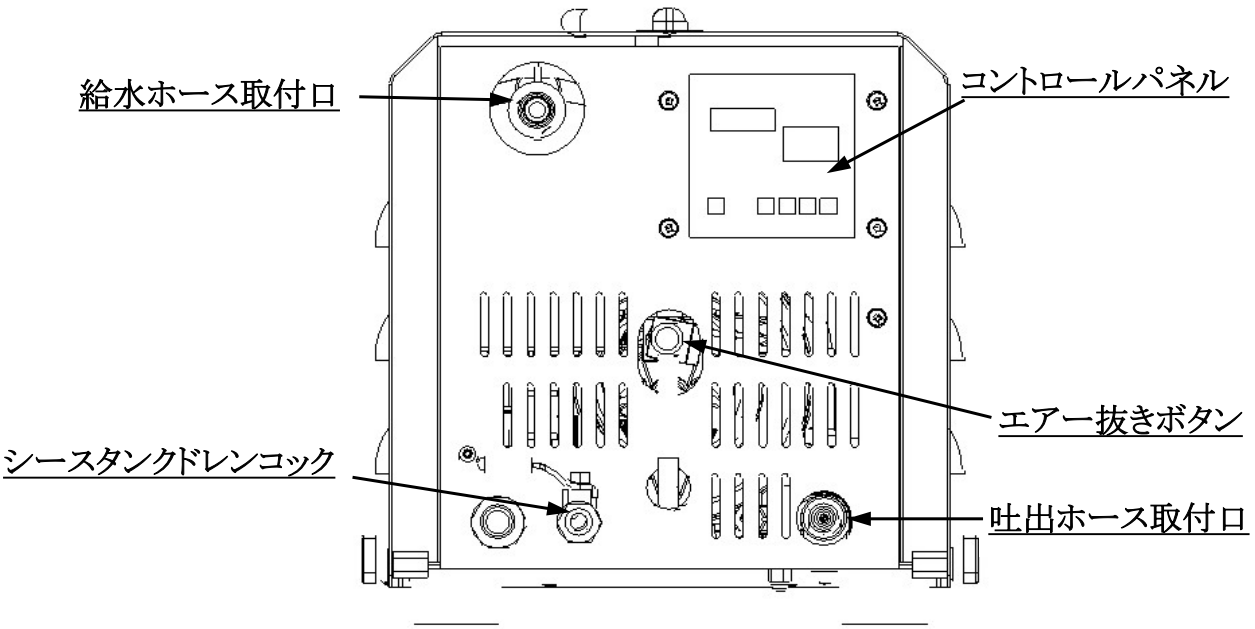
コントロールパネルにてモーターポンプを起動すると、吐出ホース取付口より、水が吐出されます。

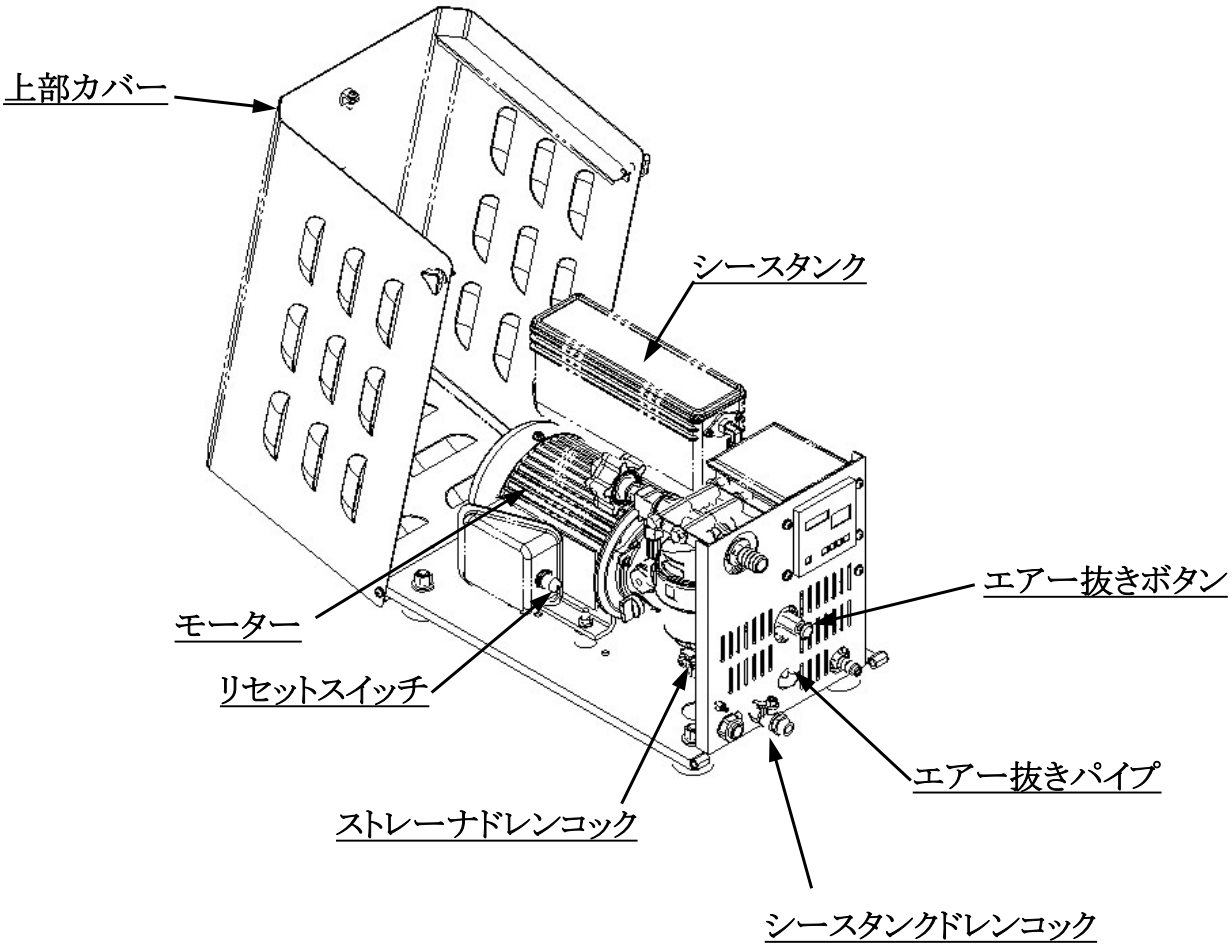
専用ノズル付きのリングセット、又はフレキシブルホースセットを接続すると、ノズルからミストを噴霧します。

【付属品】

・取扱説明書（本書） 1部
・保証書 1部
・給水用（水道蛇口接続用）ホースカプラ 1式

各部の名称

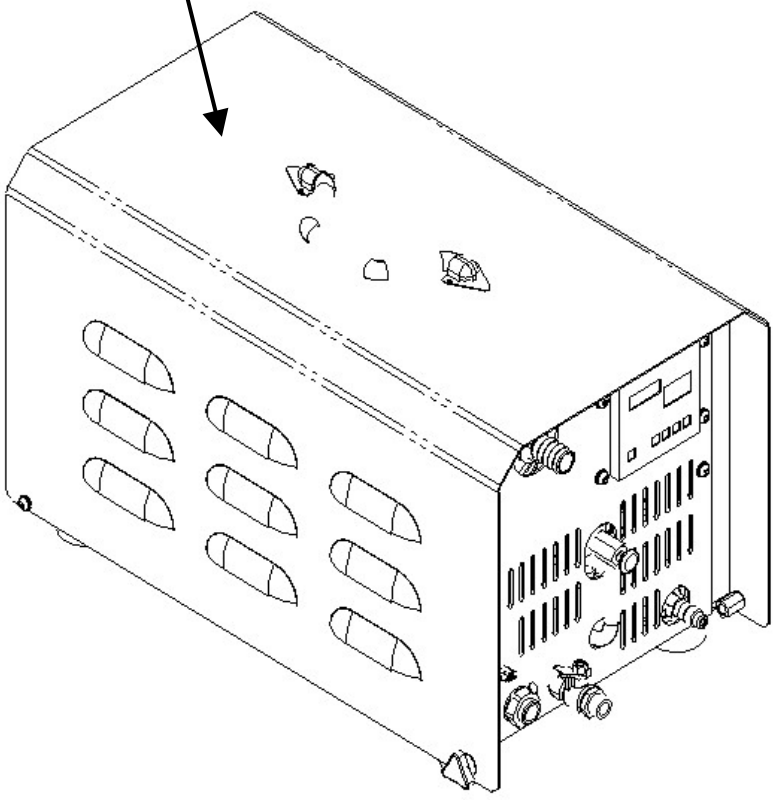

給水ホース取付口
コントロールパネル
エアー抜きボタン
シースタンクドレンコック
吐出ホース取付口


上部カバー
シースタンク
エアー抜きボタン
モーター
リセットスイッチ
エアー抜きパイプ
ストレーナドレンコック
シースタンクドレンコック

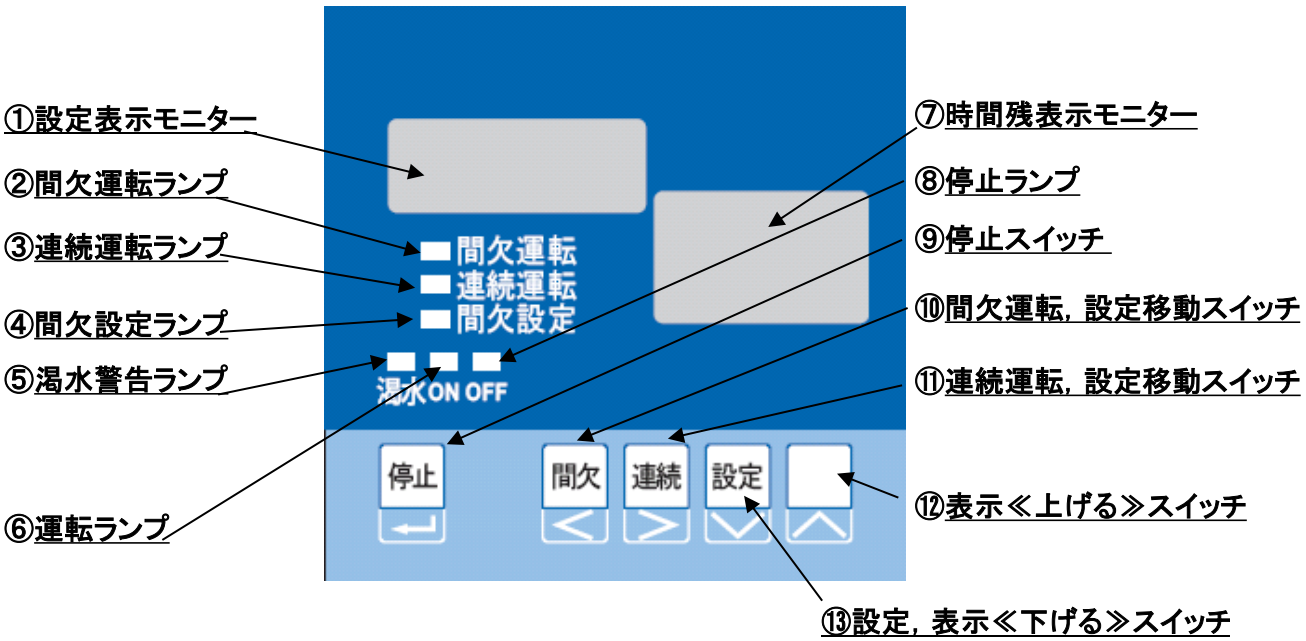
警告表示ラベルの表示位置

⚠危険	アース線の結線無しで本機を使用すると重大な事故が発生する恐れがあります。 保守・点検の際は必ず電源を「停止」にして，かつプラグを抜いてください。 電子機器を濡れた手でさわらないでください。感電する恐れがあります。
⚠警告	カバーをはずして運転しないでください。ケガをする恐れがあります。 本機の積み降ろし時はタンクの水を抜いてください。
⚠注意	取扱説明書をよく読んで，正しく作業してください。 本機に直接噴射しないでください。短絡および漏電を引き起こす恐れがあります。 使用後は，ホース、タンク、ストレーナの水を抜いてください。 ホースの損傷や，折れ曲がったホース，継手金具の悪いものは，新品と交換してください。

（部品コード：B181463551）



コントロールパネル操作方法



設定　　：⑬設定スイッチを5秒間押し続けてください。間欠運転の設定ができます。

間欠運転　　：⑩間欠運転スイッチを5秒間押し続けてください。間欠運転ができます。
　初期設定は噴霧40秒，停止15秒になっております。

連続運転　　：⑪連続運転スイッチを5秒間押し続けてください。連続運転ができます。

停止スイッチ　　：⑨停止スイッチを押すと，運転停止，設定の決定ができます。

※間欠運転の設定時間

噴霧時間：　5秒～99分59秒まで

停止時間：　15秒～99分59秒まで

●ポンプの機能上再起動してから内部圧力が上昇するまで約5秒間は、ミストが噴霧されません。
　その時間を考慮して噴霧時間の設定をしてください。
※ご使用前に必ず取扱説明書を読んで正しい操作および設定をしてください。

※水抜き方法（使用後は必ず水抜きを行ってください）

1、シースタンクドレンコック開きタンク内の水を排出してください。
2、⑤渇水警告ランプが点灯したのを確認した後、電源プラグをコンセントより抜いてください。
3、もう一度電源プラグをコンセントへ差し込みます。
4、再度⑤渇水警告ランプが点灯します。
5、エアー抜きボタンを押したまま、⑪連続運転，設定移動スイッチを約5秒間押し続けます。
6、エアー抜きボタンのパイプより約15秒間水が出た後自動的に停止します。
　停止したのを確認してからエアー抜きボタンから手を離してください。
※もし渇水警告ランプが点灯しても作動しない場合は、2、から再度やり直してください。
7、以上で水抜き完了です。

作業前の準備、運転、停止

作業前の準備

1．給水ホースの接続

・給水ホースの端を吸水口に取付けてください。
反対側を水道の蛇口、又は低圧ポンプに取付けてください。
各接続口はしっかりと取付けてください。

＜重要＞

・給水は水道水を使用してください。故障の原因になります。
・本機での自給使用はは出来ません。水道の圧力が低い場合は低圧ポンプを併用してください。
・給水ホースは、別売りの内径Φ15（mm）の家庭用ホースを推奨します。
（ホース内径Φ13、Φ18も取り付け可）

2．高圧ホースの取り付け

・高圧ホースを本機吐出口に接続してください。

⚠ 警告
内臓のポンプで水道水を高圧にして供給します。ホースなどが破裂・飛散してケガをする恐れがあります。 ・高圧ホースと噴射ノズルは、別売りの弊社指定のものを使用してください。 ・高圧ホースと本機吐出との接続は確実に取り付けてください。 ・高圧ホースの損傷や、折れ曲がったホース、継手金具の悪いものは新品と交換してください。

3．電源プラグの接続

・電源プラグを単相100Vのコンセントに接続してください。

⚠ 危険
アースの結線なしで、本機を使用すると重大な事故が発生する可能性があります。 アースの結線無しでは使用しないでください。アースは必ず、第三種接地規定に従ってとってください。

⚠ 注意
規定の電源（単相100V）以外は使用しないでください。感電故障の恐れがあります。

＜重要＞

・電源コードの延長はしないで下さい。
やむ終えず延長する場合は必要容量（A）の十分満たされるものをご使用ください。
・5分以上のカラ運転をしないでください。
・凍結による不具合などは、ユーザーの責任となりますので、ご注意ください。

4．設置について

・本機は水平な場所に設置してください。

運転

⚠ 警告
・上部カバーを外して運転しないでください。ケガをする恐れがあります。 ・本機に直接噴射しないでください。短絡および漏電を引き起こす恐れがあります。 ・濡れた手で本機をさわらないでください。感電するする恐れがあります。

1．本機への送水を開始して《間欠スイッチ》《連続スイッチ》
どちらかを約5秒間押し続けてください。

2．エアー抜きボタンを押し給水ホース内のエアーを抜いてください。

3．透明なホースから空気の吐出が無くなり水が連続して出たことを確認してから
ボタンから手を離してください。ノズルから噴霧がはじまります。

停止

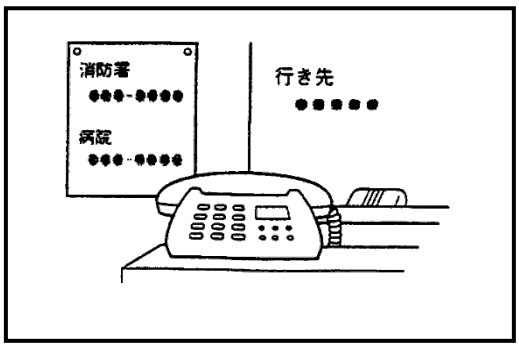
1．コントロールパネルの停止スイッチを押してください。

2．本機への送水を停止して下さい。

3．水道水の圧力を抜いてからホースを外してください。

4．作業を終了する場合は、6ページの「水抜き方法」に従って水を排出し、
各ﾎｰｽを外して電源プラグを抜いてください。

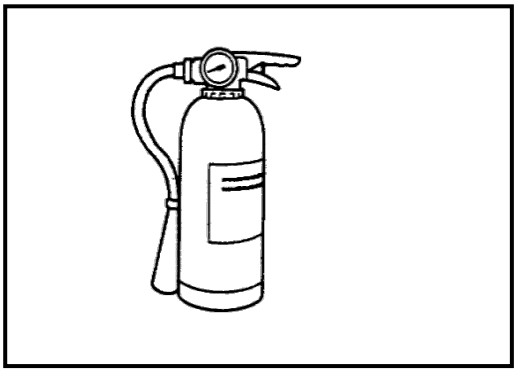
万一の事故に備えて



●作業前に

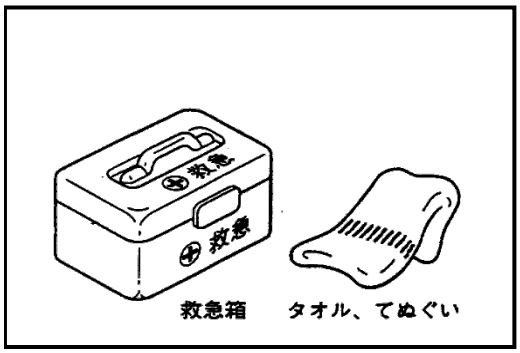
- 万一の事故に備え、電話機のそばの目につきやすい場所に、医療機関、消防署（救急車）の電話番号を明確にしておいてください。
  特に消防署への連絡の場合、救急車のために目標地点（住所、目標となる建造物など）も明確にしておくと、的確な連絡に役立ちます。
- 単独で作業する場合、どこで作業を行なっているかが他の人にもわかるような方法（黒板に作業現場をメモするなど）を講じてください。負傷して動けなくなり帰れない場合の対処として有効です。
- 作業現場には、呼子（笛）を持っていってください。

●発火に対する備え



⚠ 危険
作業中、万一、本機や電源コードから発火発煙したら、 機械から離れ、まず、自分の身体の安全を確保してください。

- 自分の身体を、火災その他の障害から守るように注意してください。
  類焼しないように注意してください。
  シャベルで砂などをかけるか、または消火器で消火してください。



●ケガへの備え

- 万一のケガへの備えとして、応急手当用品の入った救急箱を用意してください。
  出血をともなうケガについては、止血用に汗拭き用のタオルや、てぬぐいなども有効ですので、常時余分に作業現場へ携帯することをおすすめします。

●点検・整備は、充分な広さがあり、安定した場所で行なってください。

●タバコ、その他の火気は厳禁です。

長期保管について

- このエコーレインボーミストを長期ご使用しない場合には、必ずタンク内を清掃し水抜き方法に従いポンプより水抜きを行ってから保管してください。
（使用後タンク内に水を入れたまま放置すると雑菌が繁殖する恐れがあります。）
- 長期保管後（新品、未使用除く）は、タンク内を清掃してから消毒を行ってご使用ください。

タンク内消毒要領

1 タンク内の水抜きをする。

2 タンク内に消毒液（消毒液の作り方を参照）を入れ3分間ミスト装置を運転しノズルより噴霧してください。

3 ミスト装置を停止します。

4 タンク内の消毒液をストレーナ付きドレンコックより抜き、消毒液が残らないようにタンク内を水道水で清掃してください。

5 再度タンクに水を入れミスト装置を運転しノズルより3分間噴霧してください。

6 使用後は水抜き方法に従って水抜きを行ってください。（P6参照）

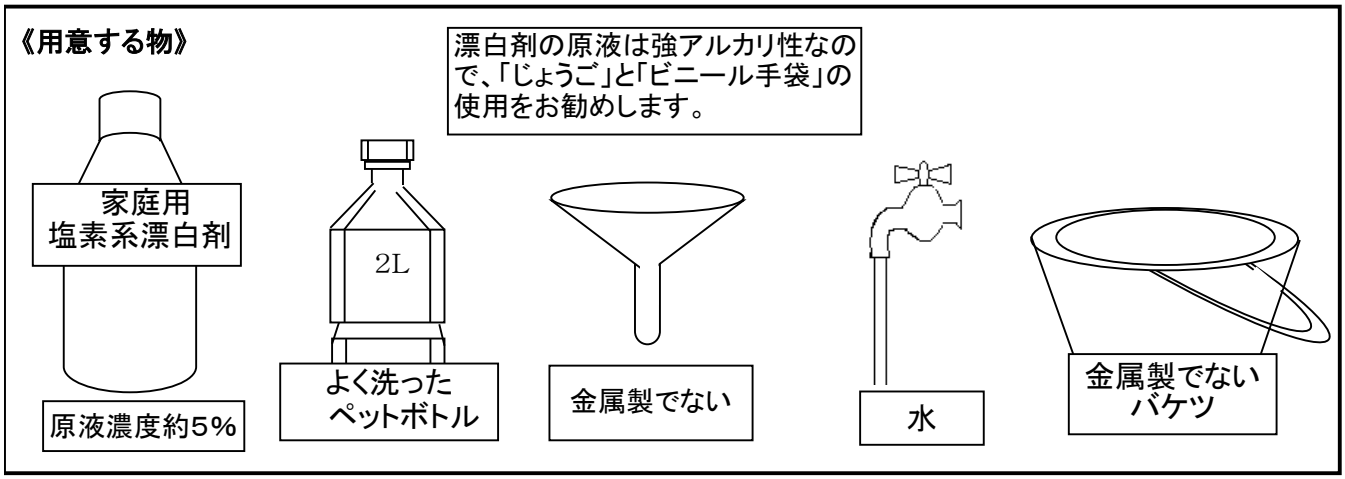
消毒液の種類

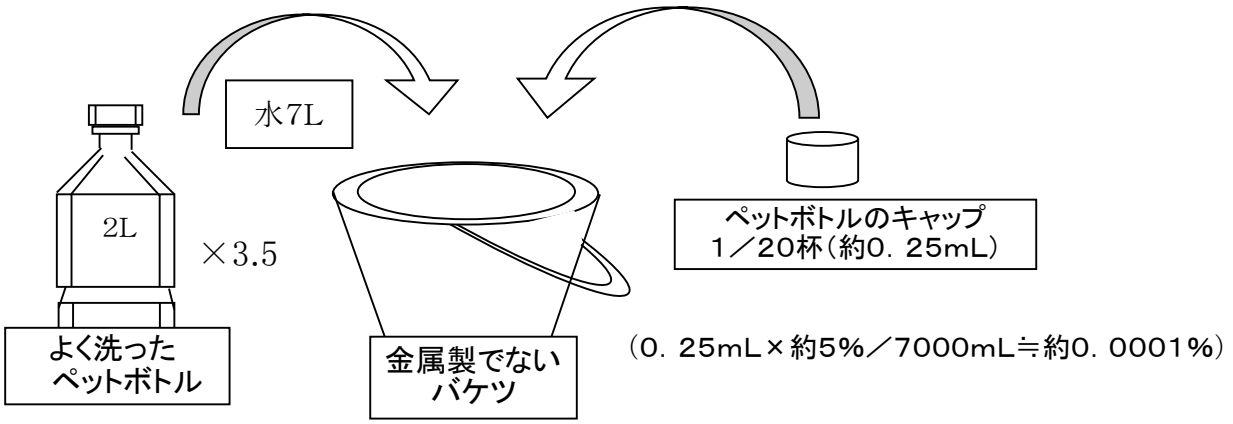
※ 次亜塩素酸ナトリウム⇒市販の「**家庭用塩素系漂白剤**」

塩素消毒（次亜塩素酸ナトリウム）を行う場合の希釈倍率

用　　途	実 行 有 効 塩 素	希 釈 倍 率	希　釈　例
水（飲料水、プール、排水）	0．8ppm～1．0ppm	約140，000倍	1mL／140L水

消毒液の作り方



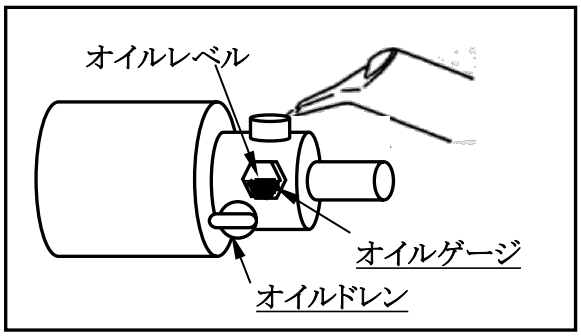


点検・整備・仕様

⚠ 注意
上部カバーを閉める時は指などを挟まないよう注意してください。

部　品　名	整　備　内　容	整　備　時　期
ポンプ	オイル交換	初回は50時間使用後、以降100時間ごと/1年に1度
ストレーナ	清掃	毎回使用後
ポンプ	油量確認	毎回使用前
ノズルストレーナ	交換	約100時間ごと又は月1度

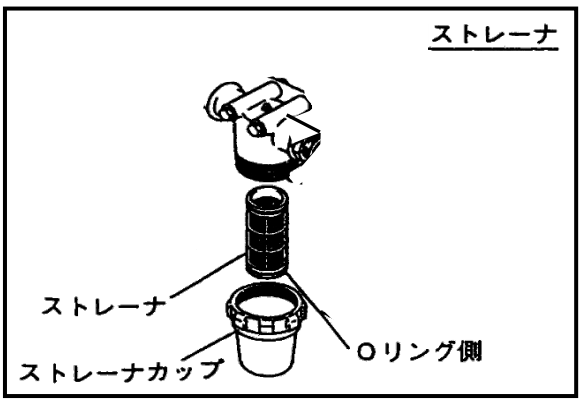
●この表の時期にしたがって、整備・点検を行なってください。ただし、実際の使用条件や使用回数により必要と判断した場合は整備・点検の回数を増やしてください。



ポンプのオイル交換

（最初は50時間使用後、その後は100時間使用後または1年に1回行なってください。）

SE級以上のSAE10W－30エンジンオイルを65cc使用してください。



ストレーナ

●ストレーナの汚れを点検し、ゴミや異物の詰まりの除去。

・冬期間、水が凍結する恐れのある地域では必ず水抜きを行なってください。

・凍結による不具合などは、メーカーの責任外となりますので、ご注意ください。

仕様

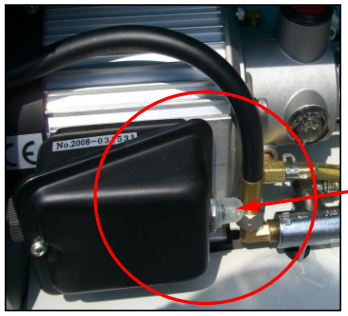
型式	電圧	周波数	消費電力	本体重量	回転数
WM-1002/B	100V	50/60 Hz	285/320 W	16 kg	1420/1720 min-1

吐出圧力	寸法（L×W×H）単位㎜	最大吐出水量
6.5 MPa	450×266×271	0.93/1.13 L/min

故障診断

症状	原因	対策
水を吸わない	水道水が供給されていない	水道の元栓を開ける
	ポンプ内のバルブASSYの固着 又はゴミ等の詰まり	高圧ホースに水道ホースを直結し運転する バルブASSYの清掃又は交換
	ストレーナ付きドレンコックの目詰まり	ドレンコックを外しストレーナの清掃
	ポンプ内のUパッキンの摩耗、損傷	Uパッキンの交換
ノズルから噴霧しない	ポンプ内のバルブASSYの固着 又はゴミ等の詰まり	バルブASSYの清掃又は交換
	ノズルの詰まり	ノズルの清掃又はノズルフィルタの交換
	ポンプ内のUパッキンの摩耗、損傷	Uパッキンの交換
	リリースバルブの固着又は摩耗	リリースバルブの清掃又は交換
ノズルからの噴霧が 安定しない	プレッシャバルブの作動不良	プレッシャバルブの清掃又はOリングの交換
	ポンプ内のバルブASSYの固着 又はゴミ等の詰まり	バルブASSYの清掃又は交換
	ノズルの詰まり	ノズルの清掃又はノズルフィルタの交換
	ポンプ内のUパッキンの摩耗、損傷	Uパッキンの交換
	リリースバルブの固着又は摩耗	リリースバルブの清掃又は交換
起動時モーターが回らない	渇水ランプが点灯	水道の元栓を開ける
	リセットスイッチが作動している (リセットスイッチのボタンが飛び出ている)	リセットスイッチのボタンを押し込む※1
	電源の不良	電源の確認(単相，100V)

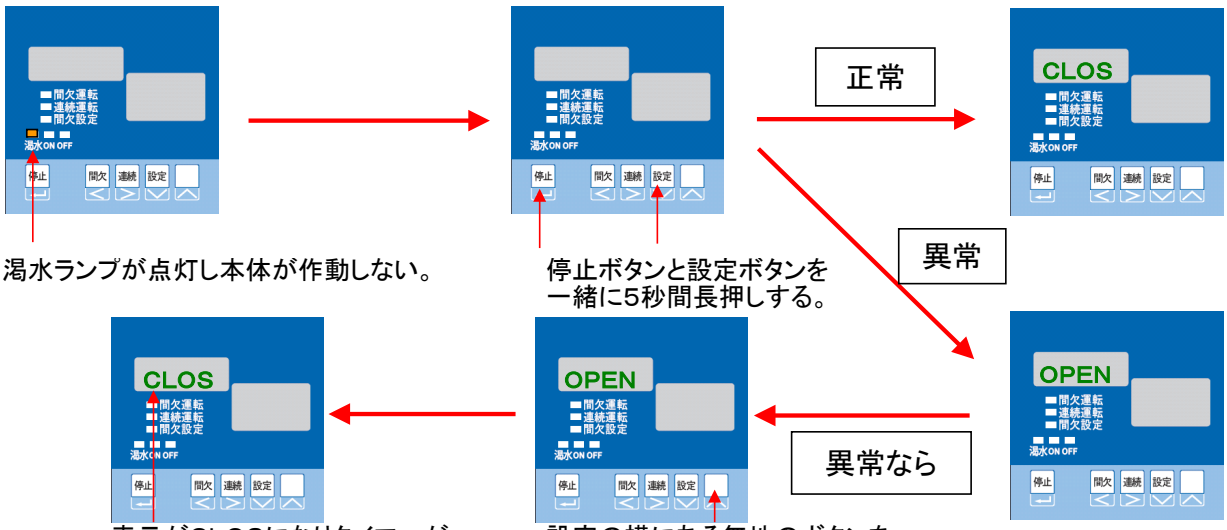
※1　リセット方法



白いカバー内のボタンが飛び出ていると
リセットが作動しています。
指で軽く押してください。
白いカバー内のボタンが左のように押し込まれ
たらモーターが作動します。

※2　タイマーのリセット方法

・タイマー誤作動の一例です。



メモ

株式会社やまびこ

〒198-8760 東京都青梅市末広町 1-7-2
TEL：0120-176-181(製品・技術的な問い合わせ)
受付時間:弊社営業日　9:00～12:00 / 13:00～17:00

やまびこジャパン株式会社

〒198-0025 東京都青梅市末広町 1-7-2
TEL：0428-32-6181（代）

ご用命の際はお買い上げいただいた販売店へご連絡ください。

(C)2024 株式会社やまびこ　著作権法により無断での複製、転載などは禁止されております。